



業務用 4ch レコーディングシステム MDE304 取扱説明書

この度は、アルファ・デポ商品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を良くお読みのうえ、正しくご利用下さい。

お読みになったあとは、直ぐに取り出して見られるところに、保証書と共に必ず保管をお願いします。

！ 運転中に本機の操作をしないで下さい。交通事故の原因となります。

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

安全上のご注意 マーク表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただくために、いろいろなマーク表示をしながら説明をしています。

表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険や、物的損害が発生する可能性があります。

これらを未然に防ぐために、以下の「マーク表示の例」をご覧ください。

>>> マーク表示の例 >>>



一般的な注意、警告、危険



一般的な禁止



一般的な強制指示



感電注意



分解禁止



発火注意



水濡れ禁止



高温注意

**本機の取り付けや配線には、専門技術と経験が必要です。
安全のため必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。**

設置時における注意点



本機は指定以外の配線や、指定機器以外との接続は行わないでください。火災や事故の原因となることがあります。



車体のボルトやナットを使用してアースを取るときは、ステアリングやブレーキ系統等の保安部品は使用しないでください。事故などの原因となります。



本機を前方の視界を妨げる場所や、ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所、または支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。
交通事故やけがの原因となります。



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することのない様、注意して行ってください。火災の原因となります。



取付の際に車体のボルトやナットを使用する場合は、ステアリング・ブレーキ系統やタンクなどの保安部品用のものは絶対に使用しないでください。これらを使用しますと制動不能や発火の原因となります。



配線ケーブル類は運転操作の妨げとならない様、結束バンドやチューブ等でまとめておくなどしてください。ステアリングやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと大変危険です。



配線作業中はバッテリーの(－)端子を外して行なってください。ショート事故による感電やけがの原因となります。
SRSエアバッグ装着車に取り付ける場合は、バッテリーの(－)端子を外して10分以上放置してから取付・配線作業を開始してください。



電源リード線の被覆を切って、他の機器から電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電源容量をオーバーし、火災や感電の原因となります。



湿気の多いところへの取り付けはお止めください。本機に湿気が混入すると発煙や発火の原因となることがあります。



ヒーター吹出し口への取り付けはお止めください。故障の原因となることがあります。



本機は運転中の振動や急ブレーキなどで外れたり、動いたりしないよう、しっかりと固定できる場所へお取付ください。
また、万一外れたり、動いたりした場合でも運転操作の妨げや運転者、同乗者に当たらない位置に取り付けてください。交通事故やけがの原因となります。



車体やねじ部分、シートレールなどの可動部に配線をはさみ込まないように注意してください。断線やショートにより火災や事故、感電の原因となることがあります。



車輻をバックさせながら、マーカの調整やメニュー画面の操作を行なわないでください。事故の原因となり、大変危険です。



取り付け作業終了後に、モニター取付部の点検をしてください。高さ調整ねじや角度調整ねじなどにゆるみがあったり、取付部分が密着していないと、事故やけがの原因となります。

使用・操作上における注意点



本機を車載以外には使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。



本機のケースは絶対に分解しないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店へご依頼ください。



モニター直射日光が当たる場所に駐車する場合は、本機に直射日光が当たらないように白い布などで覆ってください。火災や故障、ケースの変形等の原因となります。



本機内部に水が入らせないようご注意ください。火災や感電の原因となります。
モニター本体にはIP規格のIP64という国際防水規格を取得しています。



モニターの上に化粧品、薬品、水などの入った容器や小さな金属類、燃えやすい物、異物等を置かないでください。ケースのあわせ目やスピーカー部分の穴などからこれらが侵入したり、これらを差し込んだりすると、火災や感電の原因となります。



万一、異物が入った・水がかかった・煙が出る・変な匂いがするなど異常が起きましたら直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると火災や事故、感電の原因となります。



電源ハーネスを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、無理に引っばったりしないでください。電源ハーネスが破損して火災や感電の原因となります。



ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(規定アンペア数)のものをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。



長時間直射日光が当たっている場合は、モニターやアタッチメントが高温になっています。温度が高くなりますと部品などに悪い影響を与え、故障の原因となることがありますので、真夏の炎天下などに長時間駐車したあとに使用または調整をする場合は、車を少し走行させ、車内の温度が下がってから行ってください。



エンジンを切った状態で本機を長時間動作させるとバッテリーが過放電し、バッテリー上がりを起こす恐れがあります。エンジンをかけてアイドリング状態でご使用ください。



運転者がテレビやビデオ等の映像を見たり、映像機器の操作をする時は、必ず安全な場所に車を停車させてください。交通事故の原因となります。



運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。



本機に過大な力を加えたり、物をぶついたり、落としたりしないようにしてください。故障の原因となることがあります。



液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。



液晶パネルは傷が付いたり、故障したりし易いので、取り扱いには十分注意してください。



特殊な環境下では、映像が出なかったり、液晶モニターの応答速度が遅くなったり、表示が不安定になったりすることがあります。使用温度範囲内(-20°C~+70°C)でご使用ください。



電源を入れたままモニターコードの着脱を行うと故障の原因となることがあります。モニターコードを着脱するときには、必ず電源を切ってください。



毎日の走行前に、モニター取付部の点検をしてください。高さ調整ねじや角度調整ねじなどにゆるみがあったり、取付部分が密着していないと、事故やけがの原因となります。



画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。火災や事故、感電の原因となります。



お手入れの際には、本機の電源ハーネスを外してから行ってください。感電の原因となることがあります。



3年に1度は内部の掃除を販売店などにご相談ください。本機内部にホコリがたまったまま長い間掃除しないと、火災や故障の原因となることがあります。

仕様

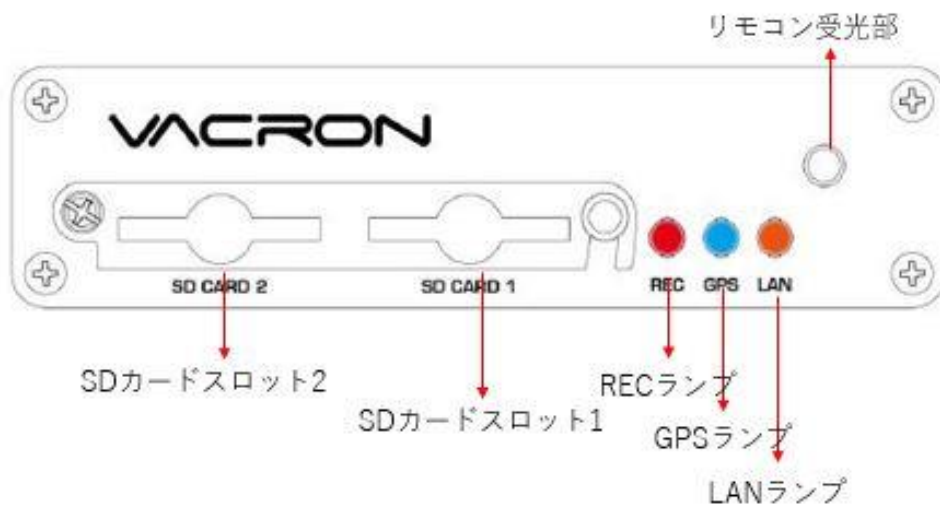
項目	説明	
映像規格	NTSC、PAL	
OS	Linux	
カメラ入力	4 チャンネル	
カメラ電源供給	12V / 750mA	
映像出力	1 チャンネル	
音声入力	1 チャンネル	
音声出力	1 チャンネル	
トリガー入力/出力	4 チャンネル入力 / 2 チャンネル出力	
録画フレームレート	Max.60fps @ HD	
表示モード	フルスクリーン / 4 分割画面	
操作モード	録画モード / 再生モード	
解像度※1	画面表示	720 × 480
	録画	1280 × 720 @ HD
		720 × 480 @ D1
保存ストレージ※2	SD、SDHC、SDXC	
録画検索	時間 / 日付、イベント	
表示ランプ	緑色:録画、青色:GPS 受信中、オレンジ色:LAN	
ディスクエラー検知	対応	
アラームアラーム出力	対応	
G センサー	3 軸 G センサーを搭載	
GPS	外付け GPS モジュール(オプション)	
テレマティクスボード	3G 対応テレマティクスボード(オプション)	
リモコン	赤外線タイプリモコン付属(受信延長コード付属)	
電源	DC 8V~32V	
外形寸法	(D)180mm × (W)115mm × (H)30mm	
動作温度	-20°C~+60°C	

※1:異なる解像度の混在録画はできません。

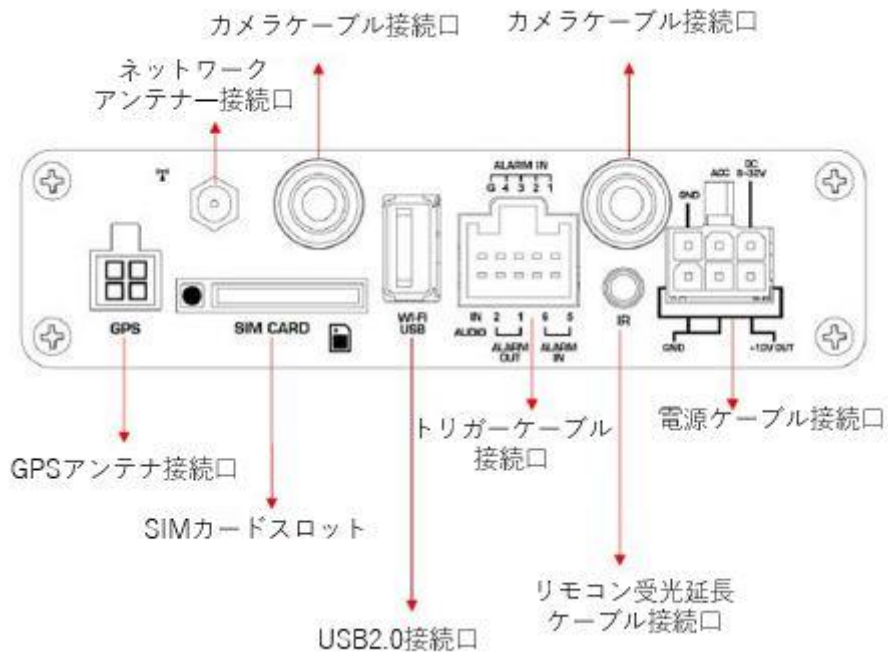
※2:class10 以上の SD カードをご使用ください。

※3:商品のデザイン、仕様、外観、価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

各部の名称



正面



背面

ケーブルの接続

● カメラ入力ケーブル、映像・音声出力ケーブル

V. 映像出力

A. 音声出力

1. カメラ入力

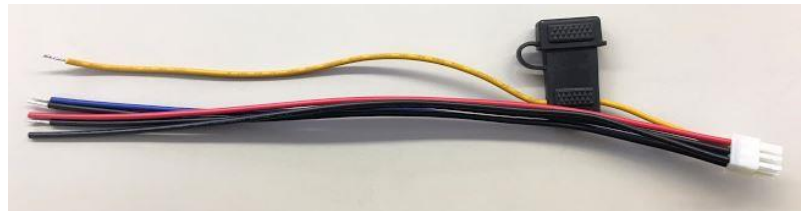
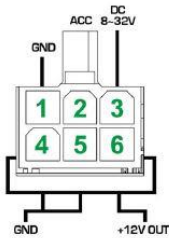
2. カメラ入力

3. カメラ入力

4. カメラ入力



● 電源入力ケーブル



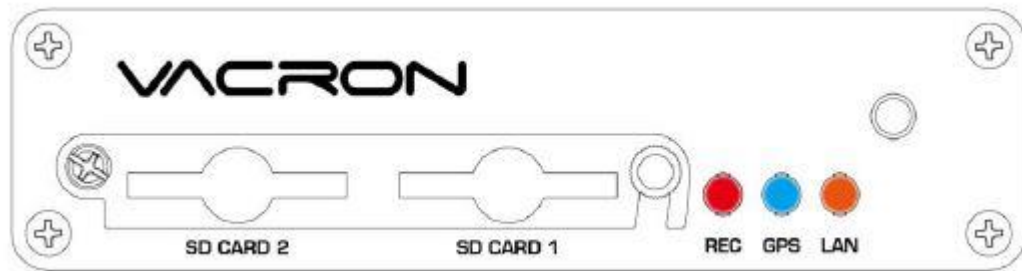
電源ケーブル接続口

電源ケーブル

電源ケーブル:

- ①1 列目黒線 — GND、アース接続ケーブル(マイナス)
- ②1 列目青線 — ACC 接続ケーブル
- ③1 列目黄線 — DC8~32V 車載電源接続ケーブル(プラス)
- ④2 列目黒線 — 出力用 GND
- ⑤2 列目黒線 — 出力用 GND
- ⑥2 列目赤線 — 出力用 12V

録画及び録画停止



● 起動 / 録画

本機の起動時間は約 30 秒です。録画をする際、REC ランプが赤色に点滅します。

ランプ表示

◆REC ランプ(赤色):

無灯＝録画していない、 ゆっくり点滅＝通常録画中、 速く点滅＝イベント録画中

◆GPS ランプ(青色):

無灯＝GPS 受信していない、 点灯＝GPS 測位中

◆LAN ランプ(オレンジ色):

無灯＝ネットワーク接続していない、 点灯＝ネットワークに接続中

● シャットダウン / 録画停止

車輛をエンジンオフすると、本機がシャットダウンされます。完全にシャットダウンされるまではSDカードを本機から抜かないでください。

注意事項

1. 本機に使用するSDカードを事前に付属 PC 用録画再生ソフトでフォーマットしてください。
2. 定期的に付属の PC 用録画再生ソフトで SD カードが正常状態であることを確認お願い致します。
3. SD カードを 1 ヶ月に1回以上かならず、付属の PC 用録画再生ソフトでフォーマットをお願い致します。

リモコン操作

● リモコンボタンの説明



- ① チャンネルボタン 1～4: 録画モード時のカメラ 1～4 の Live 映像、または録画再生時のカメラ 1～4 の録画映像をフルスクリーンで表示できます。
- ② 手動録画ボタン: 録画モード時、このボタンを押すと、イベント録画として保存されます。
- ③ 4分割表示ボタン: 録画モード時、このボタンを押すと、カメラ 1～4 の4分割映像が表示されます。
- ④ 音声録音オフボタン: 録画モード時、このボタンを押すと、音声録音がオフになります。
- ⑤ メニューボタン: メニュー表示 / 戻るボタン(メニュー選択時)
- ⑥ 上、下、左、右ボタン: メニュー選択時、上、下、左、右ボタンでスクロールが移動できます。
- ⑦ 確認ボタン: メニュー項目の選択及び設定保存ができます。
- ⑧ 巻き戻しボタン: 録画再生モード時、巻き戻しすることができます。
- ⑨ 早送りボタン: 録画再生モード時、早送りすることができます。
- ⑩ 録画再生ボタン: 録画モードから録画再生モードに入ることができます。
- ⑪ 一時停止ボタン: 録画再生モード時、このボタンを押すと再生を一時停止することができます。
- ⑫ 停止ボタン: 録画再生モード時、このボタンを押すと再生停止することができます。

リモコン注意事項

リモコンの電池を交換する際、電池のプラス、マイナス(+極、-極)面を正しく装着してください。

リモコンの電池切れを注意してください。

本機のリモコン受光器の前に物を置いたり、塞いだりすることはしないでください。

本機のリモコン受光器が、蛍光灯から影響を受ける場合があります。

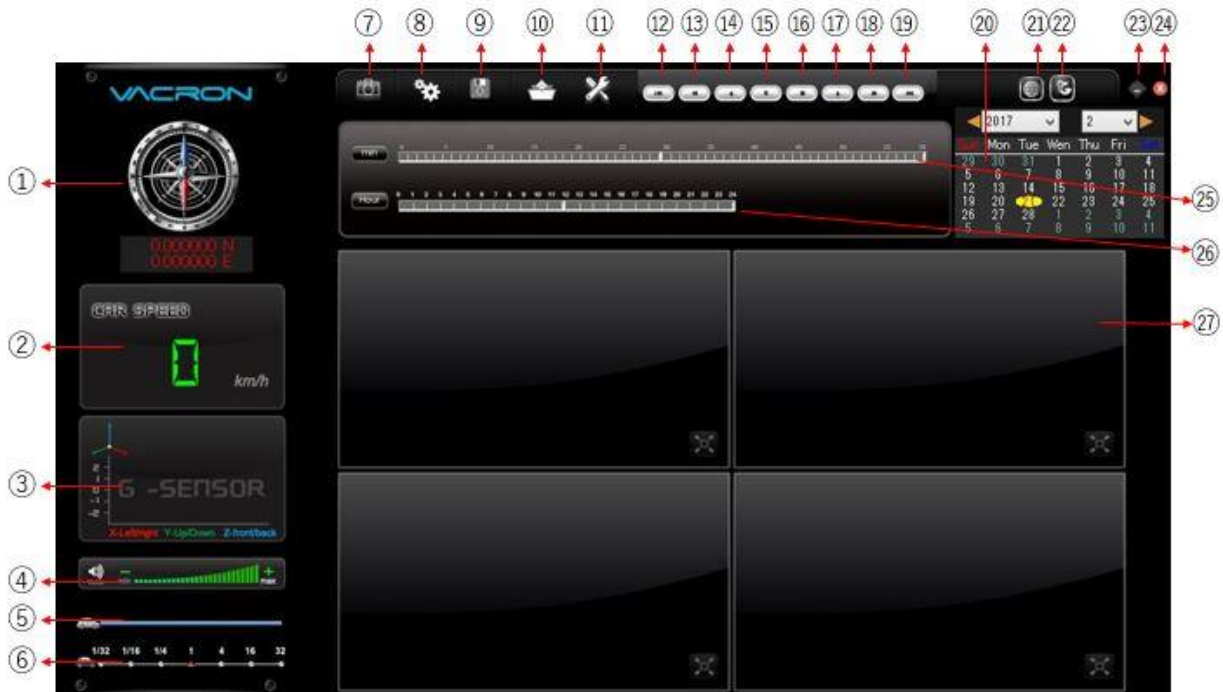
付属 PC ソフト CarBox2.1 の操作方法

● PC での録画再生方法

本機を完全にシャットダウンした後、SD カードを抜いて、SD カードリーダーに差し込んだ上、SD カードリーダーを PC に接続してください。



付属 PC 再生ソフト「CarBox2.exe」を立ち上げてください。



付属録画再生ソフト

再生ソフトアイコン説明

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| ①GPS データによる経度情報 | ②車輛運行速度(GPS データより) |
| ③G センサー3 軸表示 | ④ボリューム |
| ⑤録画再生進捗 | ⑥再生倍速 |
| ⑦再生画面スナップショット | ⑧設定メニュー |
| ⑨バックアップ | ⑩フォルダー指定 |
| ⑪SD カードフォーマットメニュー | ⑫前のファイル |
| ⑬1 秒前に映像 | ⑭逆再生 |
| ⑮一時停止 | ⑯再生停止 |
| ⑰再生 | ⑰次のフレーム |
| ⑱次のファイル | ⑲カレンダー(日付指定) |
| ⑳Google Map(GPS データより) | ㉑Google Map API コード入力 |
| ㉓ソフトを最小化 | ㉔ソフトを閉じる |
| ㉕時間指定 | ㉖分指定 |
| ㉗再生画面 | |

● フォルダ指定

アイコン⑩フォルダ指定をクリックしてください。


SD カード内の録画ファイルを再生する場合は、「脱着可能なストレージ」の項目で SD カードのドライブを選択すると、録画リストが表示されます。

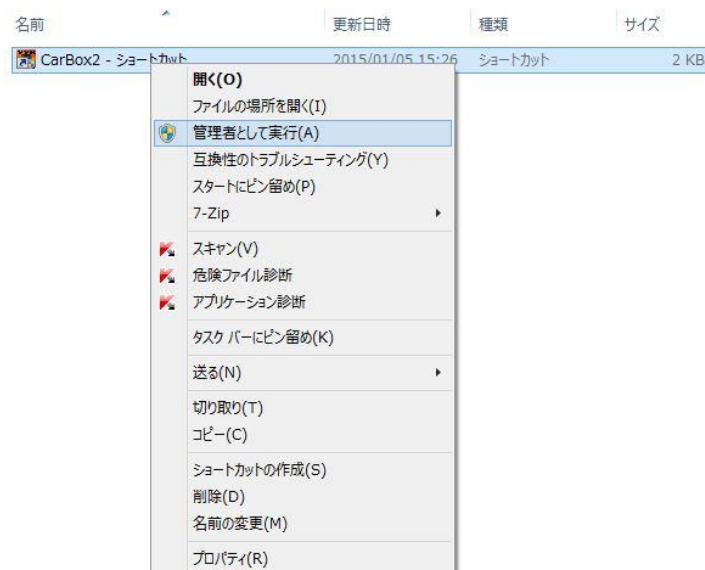
PC 内にバックアップされた RAW 録画ファイルを再生する場合は、「バックアップファイル」の項目でバックアップファイルのフォルダを指定すると録画リストが表示されます。



フォルダ指定画面

リストから再生したい録画をクリックすると、録画が再生されます。

※録画リストがうまく表示されない場合、付属 PC 再生ソフト 「CarBox2.exe」を一旦閉じ、本再生ソフトの上で右クリック中の“管理者として実行”で立ち上げてください。



“管理者として実行”でソフトを立ち上げ

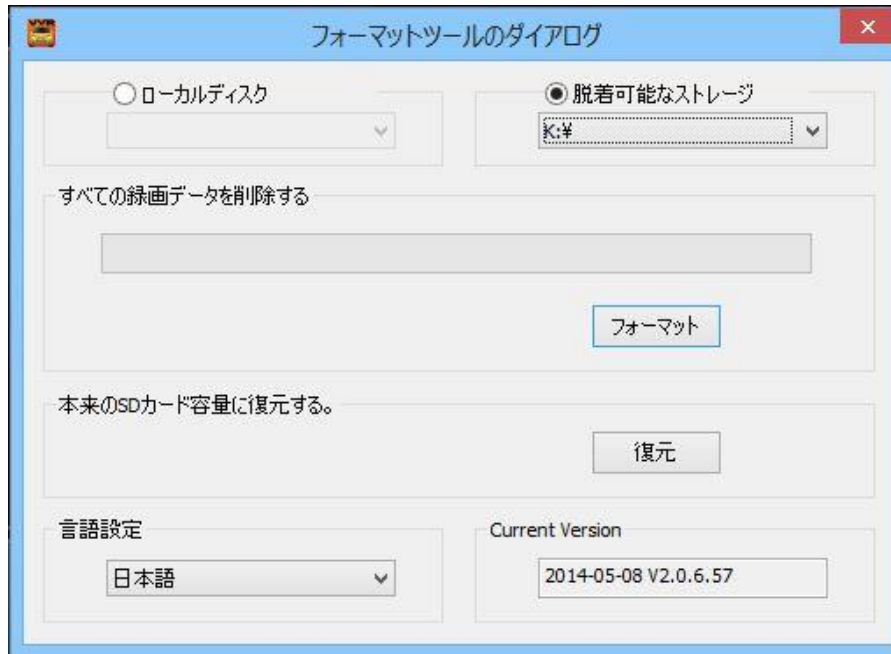
※DirectX をバージョン 9.0 以上にする必要があります。

● スナップショット

録画を再生する際、アイコン⑦スナップショットをクリックすると、各カメラ映像の写真が PC に保存されます。保存場所はソフト「CarBox2.0」がインストールされたフォルダー中の「Snapshot」フォルダーです。

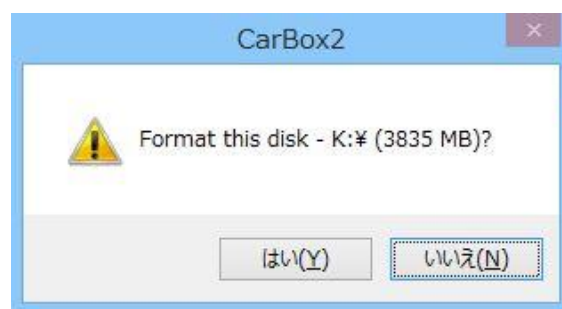
● SD カードフォーマット

新しい SD カードを本機で使用する前に、付属ソフト「CarBox2.0」でフォーマットする必要があります。



フォーマットメニュー

「脱着可能なストレージ」で SD カードのドライブを選択した上で、「フォーマット」をクリックすると、フォーマット画面が表示されます。「はい」を押すと SD カードがフォーマットされます。



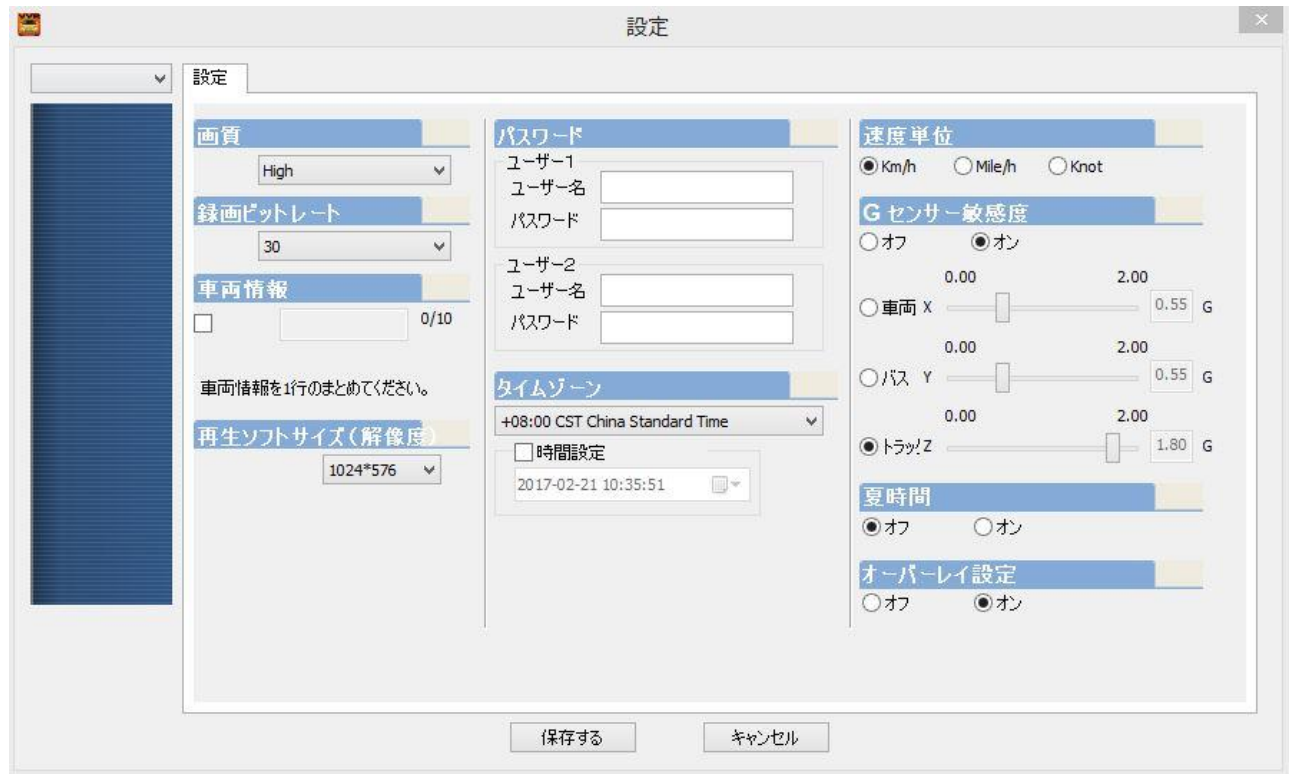
フォーマット確認画面

注意事項

付属ソフト「CarBox2.0」を使用せず、PC で直接フォーマットした SD カードは、本機に認識されない場合があります。

付属ソフト「CarBox2.0」でフォーマットされた SD カードを、マイコンピュータで容量確認する際、カード容量が「80.5MB」と表示されますが、異常ではありません。

● 設定メニュー



設定メニュー

設定項目説明

画質： 録画画質を高い、普通、低いに設定できます。

映像構成ビットレート： 録画映像のビットレートが設定できます (D1: 5、10、15fps; CIF: 5、10、15、20、25、30fps)

車両情報： 車両ナンバー情報が入力できます。

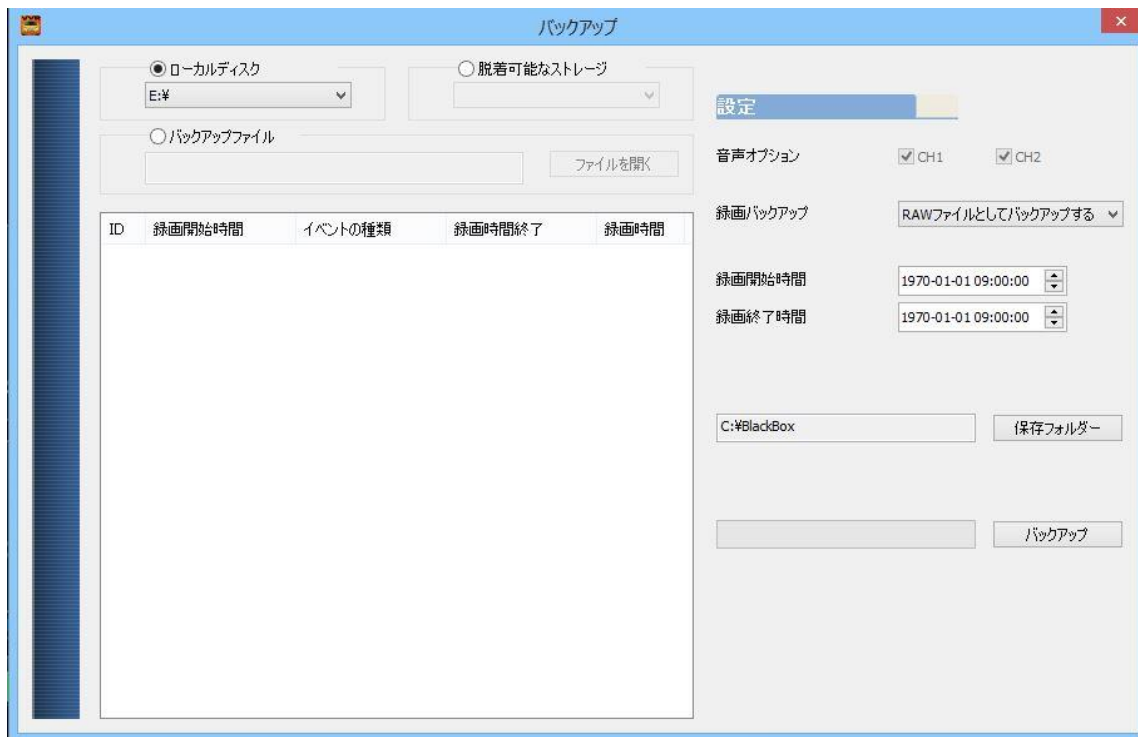
パスワード： 2つのユーザーアカウントのパスワードが設定できます。

タイムゾーン： 所在地のタイムゾーンが設定できます。GPS データより時間が自動調節されます。また、手動設定で時間が指定できます。

速度単位： 速度単位を Km/h、Mile/h、Knot に設定ができます。

G センサー感度： 本機が搭載される車両タイプをトラック、乗用車に設定ができます。G センサー感度をオフ、最も高い、高い、普通、低い、最も低いに設定ができます。

● 録画ファイルバックアップ



バックアップメニュー

脱着ストレージで SD カードのドライブを指定すると、録画リストが表示されます。

バックアップしたい録画をクリックし、録画開始時間及び録画終了時間を指定してください。

バックアップファイルの保存フォルダーを指定した後、「バックアップ」をクリックしてください。

※音声オプションでバックアップファイルに音声付、または音声無しに指定できます。

※バックアップされた録画ファイルの再生方法は「●フォルダー指定」(P25)を参照してください。

トラブルシューティング

本製品の修理を依頼する前に、以下の項目を確認ください。

本体

状況	チェックポイント
電源を入れた直後、ピーピーと鳴る。	本機に SD カードが挿入しているかを確認ください。
電源を入れて 2 分以上経っても LED ランプが点灯しない。	電源ケーブル、コネクタが確実に接続しているかを確認してください。
本機が起動し、映像が表示されているが、録画しない。	SD カードが付属のソフトでフォーマットしているかを確認してください。
カメラ映像が録画されない。	カメラ接続ケーブル、コネクタが確実に接続しているかを確認してください。
いつもより起動時間が長い。	SD カード内に設定変更またはファームウェアを入れているかを確認してください。

付属ソフト

付属ソフトを立ち上げる時、ユーザーアカウント制御が表示される。	セキュリティソフトの設定による確認表示ですので、異常ではありません。「はい」をクリックして立ち上げてください。
付属ソフトが固まって、動かない、または付属ソフトが急に閉じられる。	PC メモリーの不足による可能性がありますので、本ソフト及び他のソフトを閉じた上、本ソフトを再度立ち上げてください。 上記の方法で直らない場合は、PC を再起動することをおすすめします。

* 上記項目をチェックされても症状が改善されない場合は、お手数ですがお買い上げをいただきました販売店へご相談ください。

保証書及びアフターサービス

この製品は厳密な品質管理と十分な耐久試験を経て製品検査に合格したものです。お客様が説明書に従った正常な使用条件において万一故障した場合には、保証規定に基づいて修理対応をさせていただきますので、その際に本保証書をお買い上げの販売店にご提示ください。

尚、下記の場合は有償修理になりますので、ご注意願います。

1. 保証期間を過ぎた場合
2. 保証期間内の場合においても、
 - *誤用・乱用及び取扱不注意による故障
 - *天災地変、及び盗難等の災害による故障
 - *高圧洗浄機等による浸水、取り付け不備に起因する故障
3. 本保証書に必要事項が記載されていない場合

保証書

商品名	MDE304 レコーダー本体	製造番号	
お客様	お名前 様		
	ご住所 〒		
	電話		
保証期間	年 月 日から 1年間	販売店	住所・店名 印
			TEL
車種		取付業者	住所・業者名
車体番号			TEL

お買い上げ時には、必ず所定事項をご記入の上、大切に保管してください。



株式会社アルファ・デポ

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢 2-11-5 NEW VALUE 駒沢ビル 7F

TEL:03-5432-6401 FAX:03-3414-7121

www.alphadp.co.jp